

PAT-NO: JP02003141382A  
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2003141382 A  
TITLE: PAYMENT SYSTEM AND PAYMENT METHOD  
PUBN-DATE: May 16, 2003

INVENTOR-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
NAKAMURA, SATOYASU	N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
NEC ACCESS TECHNICA LTD	N/A

APPL-NO: JP2001342215

APPL-DATE: November 7, 2001

INT-CL (IPC): G06F017/60

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a payment system for performing merchandise ordering, delivery, payment and inventory management under uniform management.

SOLUTION: This payment system is provided with a payment system center. Merchandise information and inventory management information about merchandise sold by a retail shop are registered in the payment system. When a customer designates merchandise whose merchandise information is registered in the

Best Available Copy

payment system center and orders the merchandise, the payment system center manages merchandise ordering, the merchandise delivery to the customer from the retail shop, and the customer's reception of the merchandise. Also, when the customer pays the counter value of the merchandise that the customer is about to purchase or has received, the payment system center manages payment processing performed by a financial institution on the basis of transaction information about the merchandise prepared on the basis of the registered merchandise information and updates the registered inventory management information when the payment processing is completed.

COPYRIGHT: (C) 2003, JPO

(11) 特許出願公開番号  
特開2003-141382  
(P2003-141382A)

(43)公開日 平成15年5月16日(2003.5.16)

(51)Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	子-73-1* (参考)
G 0 6 F 17/60	3 1 4	G 0 6 F 17/60	3 1 4
	1 1 8		1 1 8
	3 2 0		3 2 0
	4 1 4		4 1 4
	5 1 2		5 1 2

客を招き 有 蘭求明の数13 OL (全 22 頁) 最終頁に続く

(21)出願番号 特願2001-342215(P2001-342215)

(22)出願日 平成13年11月7日(2001.11.7)

(71) 出願人 000197366  
エヌイーシーアクセステクノカ株式会社  
静岡県掛川市下俣800番地

(72) 発明者 中村 信樹  
静岡県掛川市下俣800番地 静岡日本電気  
株式会社内

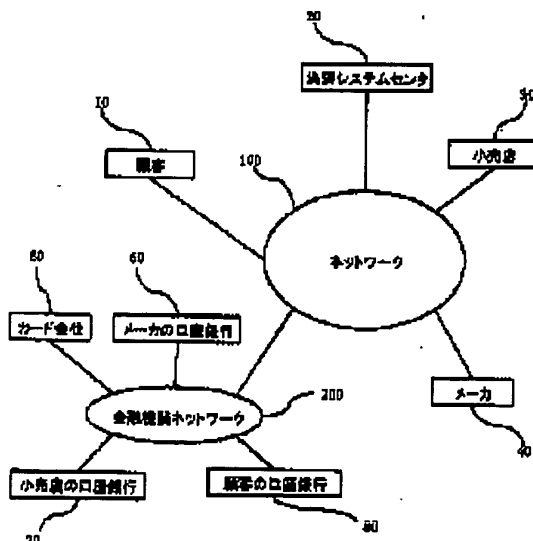
(74) 代理人 100085328  
弁護士 金田 陽之 (外2名)

(54) 【発明の名称】 決済システムおよび決済方法

(57) 【要約】

【課題】 商品の発注、納品、決済、および在庫管理を一貫した管理のもとで遂行する決済システムを提供する。

【解決手段】 決済システムは、決済システムセンタを備えている。決済システムセンタには、小売店が販売する商品に関する商品情報と在庫管理情報が登録され、決済システムセンタは、顧客が、決済システムセンタに商品情報が登録されている商品を指定して発注するときには、商品の発注、小売店から顧客への当該商品の納品、および顧客による当該商品の受領を管理し、かつ、顧客が購入しようとする、または受領した商品の対価の決済を行うときには、登録されている商品情報に基づいて作成した当該商品に関する取引情報に基づいて金融機関によって実行される決済処理を管理し、当該決済処理が完了したときには登録されている在庫管理情報を更新する。



**Best Available Copy**

## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 小売店と、顧客と、前記小売店が前記顧客に販売する商品を提供するメーカーと、小売店の口座銀行、顧客の口座銀行、メーカーの口座銀行を含む金融機関と、小売店と顧客との間、小売店とメーカーとの間の取引情報に基づいて決済処理を行う決済システムセンタと、前記小売店と顧客とメーカーと金融機関と決済システムセンタとがそれぞれの端末を介して相互に通信をする通信ネットワークとを有し、前記小売店と顧客とメーカーとをユーザと総称するとき、前記ユーザのそれぞれが決済システムセンタにログインするときには、決済システムセンタは当該ユーザのサービス登録の認証処理を実行し、当該ユーザのサービス登録が認証されたときには、決済システムセンタに付与されているサービス機能を起動する指令が記述されているユーザ用トップメニューを当該ユーザに送信する決済システムにおいて、

前記決済システムセンタには、小売店が販売する商品に関する商品情報と在庫管理情報が登録され、各商品は、商品コードによって識別され、

前記決済システムセンタは、顧客が、決済システムセンタに商品情報が登録されている商品を購入するために購入を希望する商品を指定して発注するときには、商品の発注、小売店から顧客への当該商品の納品、および顧客による当該商品の受領を管理し、

前記決済システムセンタは、顧客が決済システムセンタに、購入しようとする商品の対価の決済依頼をしたとき、または、商品を受領した後にその対価を決済する場合にはその商品を受領したとき、登録されている商品情報に基づいて当該商品に関する取引情報を作成し、その取引情報に基づいて金融機関によって実行される決済処理を管理し、当該決済処理が完了したときには登録されている在庫管理情報を更新する、ことを特徴とする決済システム。

【請求項2】 小売店と、顧客と、前記小売店が前記顧客に販売する商品を提供するメーカーと、小売店の口座銀行、顧客の口座銀行、メーカーの口座銀行を含む金融機関と、小売店と顧客との間、小売店とメーカーとの間の取引情報に基づいて決済処理を行う決済システムセンタとを有し、前記小売店と顧客とメーカーと金融機関と決済システムセンタとがそれぞれの端末を介して通信ネットワークによって相互に通信をする決済システムであって、前記小売店と顧客とメーカーとをユーザと総称するとき、前記ユーザのそれぞれが決済システムセンタにログインするときには、決済システムセンタは当該ユーザのサービス登録の認証処理を実行し、当該ユーザのサービス登録が認証されたときには、決済システムセンタに付与されているサービス機能を起動する指令が記述されているユーザ用トップメニューを当該ユーザに送信する、決済システムにおける決済方法において、

決済システムセンタに、小売店が販売する商品に関する

情報を登録する機能を予め付与し、

小売店が販売する商品に関する商品情報と在庫管理情報とを決済システムセンタに登録し、

顧客が、商品情報が決済システムセンタに登録されている商品を購入するときには、顧客は購入を希望する商品を、端末を介して指定して決済システムセンタに発注し、

決済システムセンタは、当該商品に関する、登録されている商品情報に基づいて取引情報を作成し、その取引情報に基づいて金融機関によって行われる決済処理を管理し、当該決済処理が完了したときには、登録されている在庫管理情報を更新する過程を含むことを特徴とする決済方法。

【請求項3】 小売店が決済システムセンタにログインする場合において、当該小売店のサービス登録が認証されたとき、該小売店に送信される小売店用トップメニューは商品情報登録指令を含み、

前記小売店が商品情報および在庫管理情報を前記決済システムセンタに登録するときには、小売店は決済システムセンタにログインして決済システムセンタによる認証処理を受け、小売店は、前記認証処理の結果、決済システムセンタから送信された小売店用トップメニューから商品情報登録指令を選択し、決済システムセンタは、前記小売店による前記トップメニューの選択に回答して前記小売店に対して商品情報登録ページを送信し、前記小売店は、受信した商品情報登録ページに、登録しようとする商品情報と在庫管理情報とを書き込んで決済システムセンタに送信し、決済システムセンタは、受信した商品情報と在庫管理情報とをデータベースに蓄積する、過程を含む請求項2に記載の決済方法。

【請求項4】 決済システムセンタに、メーカーが生産する商品に関する情報を登録する機能を付与し、メーカーが決済システムセンタにログインする場合において、当該メーカーのサービス登録が認証されたとき、該メーカーに送信されるメーカー用トップメニューは商品情報登録指令を含み、

前記メーカーが、前記メーカーが生産する商品に関する情報のうち、商品情報を登録するときには、メーカーは決済システムセンタにログインして決済システムセンタによる認証処理を受け、メーカーは、前記認証処理の結果、決済システムセンタから送信されたメーカー用トップメニューから商品情報登録指令を選択し、決済システムセンタは、前記メーカーによる前記トップメニュー項目の選択に回答して前記メーカーに対して商品情報登録ページを送信し、前記メーカーは、受信した商品情報登録ページに、登録しようとする商品情報を書き込んで決済システムセンタに送信し、決済システムセンタは受信した商品情報に関連する商品に商品コードを採番してデータベースに蓄積し、商品コードを付加された商品情報を当該メーカーに送信する過程を含む請求項3に記載の決済方法。

【請求項5】 顧客用トップメニューは、商品コード指令を含み、顧客が小売店から商品を購入するとき、顧客は決済システムセンタにログインして決済システムセンタによる認証処理を受け、顧客は、前記認証処理の結果、決済システムセンタから送信された顧客用トップメニューから商品コード指令を選択し、

決済システムセンタは、前記顧客による商品コード指令の選択に回答して前記顧客に対して商品コード入力ページを送信し、

前記顧客は、受信した商品コード入力ページに購入しようとする商品の商品コードを書き込んで決済システムセンタに送信し、

決済システムセンタは受信した商品コードが採番されている商品の商品情報を当該顧客に送信し、

顧客は当該商品の購入のために必要な商品情報を確認し、決済システムセンタに対して決済依頼をし、

決済システムセンタは、登録されている商品情報に基づいて当該商品に関する取引情報を作成し、その取引情報に基づいて金融機関によって実行される決済処理を管理し、

決済処理が完了すると決済システムセンタは顧客と小売店に対して決済完了通知を送信して在庫情報を更新し、決済完了通知を受信した小売店は顧客に商品を渡す過程を含む、請求項4に記載の決済方法。

【請求項6】 小売店用トップメニューは、決済システムの商品発注・納品機能を起動する販売指令を含み、顧客が、決済システムセンタに商品情報が登録されている商品を購入しようとするときには、

顧客は、認証処理の結果、決済システムセンタから送信された顧客用トップメニューから商品コード指令を選択し、

決済システムセンタは、前記顧客による商品コード指令の選択に回答して前記顧客に対して商品コード入力ページを送信し、

前記顧客は、受信した商品コード入力ページに購入しようとする商品の商品コードを書き込んで決済システムセンタに送信し、

決済システムセンタは受信した商品コードが採番されている商品の商品情報を当該顧客に送信し、

顧客は当該商品の購入のために必要な商品情報を確認して、決済システムセンタに対して発注通知を送信し、

決済システムセンタは、受信した発注通知に回答して、小売店に対して発注通知を送信し、

小売店は、発注通知を受信すると決済システムセンタにアクセスしてサービス登録の認証を受け、小売店用トップメニューから前記販売指令を選択し、

1) 当該小売店が当該商品の決済完了後に該商品を顧客に納品する場合には、当該商品に関する決済処理が完了していることを確認した後、顧客に対して商品を送付

し、決済システムセンタに対して納期通知を送信し、決済システムセンタは前記納期通知を受信すると、登録されている納期情報を更新し、顧客は、商品を受領すると商品を確認し、受領通知を決済システムセンタに送信し、決済システムは在庫管理情報を更新して、当該商品の取引処理を終了し、

2) 当該小売店が、該商品を顧客に納品した後に当該商品の決済を行う場合には、顧客に対して商品を送付し、決済システムセンタに対して納期通知を送信し、決済システムセンタは前記納期通知を受信すると、登録されている納期情報を更新し、顧客は、商品を受領すると商品を確認し、受領通知を決済システムセンタに送信し、決済システムセンタは受領通知を受信すると、登録されている商品情報に基づいて当該商品に関する取引情報を作成し、その取引情報に基づいて金融機関によって実行される決済処理を管理し、決済処理が完了すると、決済システムセンタは小売店および顧客に対して決済完了通知を送信して在庫管理情報を更新し、小売店は入金状況を確認し、顧客は決済完了表示をする過程を含んでいる、請求項4に記載の決済方法。

【請求項7】 メーカ用トップメニューは、受注情報指令を含み、小売店に対する顧客の決済が完了した後に、決済システムセンタは在庫管理情報を検索して在庫の不足を判断し、

在庫が不足した場合には、決済システムセンタは、小売店とメーカとに発注通知を送信し、

メーカは、前記発注通知を受信すると、決済システムセンタにアクセスしてサービス登録の認証を受け、

メーカはメーカ用トップメニューから受注情報指令を選択し、

決済システムセンタは、メーカの前記選択に回答してメーカに対して受注情報ページを送信し、

メーカは、在庫補充すべき商品を選択して受注情報ページに書き込み、該ページを決済システムセンタに送信し、

決済システムセンタは当該商品に関する詳細受注情報をメーカに送信し、

メーカは受注情報を確認して決済システムセンタに納期通知を送信した後、当該商品を小売店に納品して納品通知を決済システムセンタに通知し、

決済システムセンタは納期情報を更新して、小売店に対して在庫管理情報を送信し、

小売店は、納品された商品を確認して決済システムセンタに対して受領通知を送信し、

決済システムセンタは受領通知を受信すると、在庫情報を更新して小売店に対して在庫管理情報を送信し、

決済システムセンタは取引情報を作成し、その取引情報に基づいて金融機関によって実行される決済処理を管理し、

決済システムセンタは、決済処理が完了したとき、決済

完了通知をメーカーおよび小売店に送信する、過程を含んでいる、請求項5または6に記載の決済方法。

【請求項8】 小売店用トップメニューは商品情報更新指令を含み、小売店が商品情報または在庫管理情報を更新するときには、決済システムセンタにアクセスしてサービス登録の認証を受けた後、

小売店は、小売店用トップメニューから商品情報更新指令を選択し、

決済システムセンタは、小売店の前記商品情報更新指令の選択に回答して小売店に対して商品情報更新ページを送信し、

小売店は、更新された商品情報または在庫管理情報を商品情報更新ページに書き込んで決済システムセンタに送信し、

決済システムセンタは、データベースに更新された情報を登録して、更新された情報を小売店に送信する、過程を含んでいる、請求項3に記載の決済方法。

【請求項9】 小売店用トップメニューは在庫情報指令を含み、小売店が在庫情報または発注状況を確認するときには、決済システムセンタにアクセスしてサービス登録の認証を受けた後、

小売店は、小売店用トップメニューから在庫情報指令を選択し、

決済システムセンタは、小売店の前記在庫情報指令の選択に回答して小売店に対して在庫情報ページを送信し、

小売店は、在庫情報または発注状況を確認したい商品を選択して前記在庫情報ページに書き込んで決済システムセンタに送信し、

決済システムセンタは、当該商品の在庫情報または発注状況を小売店に送信する、過程を含んでいる、請求項3に記載の決済方法。

【請求項10】 小売店用トップメニューは販売分析指令を含み、小売店が販売分析をするときには、決済システムセンタにアクセスしてサービス登録の認証を受けた後、

小売店は、小売店用トップメニューから販売分析指令を選択し、

決済システムセンタは、小売店の前記販売分析指令の選択に回答して小売店に対して販売分析メニューページを送信し、

小売店は、販売分析メニューページから所望の分析形式を選択して決済システムセンタに送信し、

決済システムセンタは、指定された形式による販売分析結果を小売店に送信する、過程を含んでいる、請求項3に記載の決済方法。

【請求項11】 メーカー用トップメニューは商品情報更新指令を含み、メーカーが商品情報を更新するときには、決済システムセンタにアクセスしてサービス登録の認証を受けた後、

メーカーは、メーカー用トップメニューから商品情報更新指

令を選択し、

決済システムセンタは、メーカーの前記商品情報更新指令の選択に回答してメーカーに対して商品情報更新ページを送信し、

メーカーは、更新された商品情報を商品情報更新ページに書き込んで決済システムセンタに送信し、

決済システムセンタは、データベースに更新された情報を登録して、更新された情報をメーカーに送信する、過程を含んでいる、請求項4に記載の決済方法。

【請求項12】 メーカー用トップメニューは受注情報指令を含み、メーカーが受注情報を確認するときには、決済システムセンタにアクセスしてサービス登録の認証を受けた後、

メーカーは、メーカー用トップメニューから受注情報指令を選択し、

決済システムセンタは、メーカーの前記受注情報指令の選択に回答してメーカーに対して受注情報ページを送信し、

メーカーは、受注情報を確認したい商品を選択して前記受注情報ページに書き込んで決済システムセンタに送信し、

決済システムセンタは、当該商品の詳細受注情報ページを作成してメーカーに送信する、過程を含んでいる、請求項4に記載の決済方法。

【請求項13】 メーカー用トップメニューは販売分析指令を含み、メーカーが販売分析をしたいときには、決済システムセンタにアクセスしてサービス登録の認証を受けた後、

メーカーは、メーカー用トップメニューから販売分析指令を選択し、

決済システムセンタは、メーカーの前記販売分析指令の選択に回答してメーカーに対して販売分析メニューページを送信し、

メーカーは、販売分析メニューページから所望の分析形式を選択して決済システムセンタに送信し、

決済システムセンタは、指定された形式による販売分析結果をメーカーに送信する、過程を含んでいる、請求項4に記載の決済方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、小売店と、顧客と、小売店が顧客に販売する商品を提供するメーカーと、小売店の口座銀行、顧客の口座銀行、メーカーの口座銀行を含む金融機関と、小売店と顧客との間、小売店とメーカーとの間の取引情報に基づいて決済処理を行う決済システムセンタとを有し、前記小売店と顧客とメーカーと金融機関と決済システムセンタとがそれぞれの端末を介して通信ネットワークによって相互に通信をする決済システムおよびこの決済システムにおける決済方法に関する。本発明は、特に、ユーザ（小売店と顧客とメーカー）のそれぞれが決済システムセンタにログインするときには、

決済システムセンタは当該ユーザのサービス登録の認証処理を実行し、当該ユーザのサービス登録が認証されたときには、決済システムセンタに付与されているサービス機能を起動する指令が記述されているユーザ用トップメニューを当該ユーザに送信する、決済システムおよび該決済システムにおける決済方法に関する。

【0002】

【従来の技術】顧客端末装置を用いて、発注した商品の対価の額を金融機関における顧客名義の口座から小売店名義の口座に移動させる決済システムは、例えば、特開2001-109828に記載されている。

【0003】この決済システムは、小売店の中央処理装置と金融機関の中央処理装置とを備えている。顧客端末装置は、小売店の識別情報を表示する表示装置と、顧客が、その表示装置に表示された小売店の識別情報の中から、商品を注文する小売店の識別情報を選択する為の選択手段と、選択された前記小売店の識別情報に基づいて、顧客端末装置を小売店の中央処理装置に接続する手段とを備えている。

【0004】小売店の中央処理装置（以下、第1の中央処理装置と記す）は、顧客端末装置を介して顧客から商品の注文を受付けたとき、顧客端末装置を金融機関の中央処理装置（以下、第2の中央処理装置と記す）に接続させる手段を備えている。

【0005】第2の中央処理装置は、顧客名義の口座から小売店名義の口座に商品の対価の額の移動を指示する手段を有する。第2の中央処理装置は、小売店端末装置を介して顧客の本人確認を行う確認手段と、その確認手段によって本人確認が行われ、顧客が本人である場合にのみ、顧客名義の口座から小売店名義の口座に前記商品（又はサービス）の対価の額の移動を指示する手段とを有する。第2の中央処理装置は、顧客名義の口座から小売店名義の口座に商品（又はサービス）の対価の額の移動を指示したとき、顧客の識別情報と前記移動した額とを第1の中央処理装置に通知する手段を更に備えている。

【0006】

【発明が解決しようとする課題】上記の従来の決済システムの第1の問題点は、商品の発注と当該商品の対価の決済とは、円滑な取引のために、本来、連動した行為であるにも関わらず、商品の発注処理を行う小売店の中央処理装置と、決済処理を行う金融機関の中央処理装置とが相互に別個の情報処理システムを構成している点である。そのために、商品の発注と対価の決済とを一貫した制御プログラムの管理のもとで実行することができない。例えば、商品の発注通知によって、当該商品の対価を決済する処理プログラムを起動したり、対価の決済の完了通知で、当該商品の在庫情報を更新する処理プログラムを起動したりすることができないという非効率が生じる。

【0007】そればかりでなく、上記の従来の決済システムにおいては、小売店の中央処理装置と、金融機関の中央処理装置とが相互に別個の情報処理を構成しているので、顧客は、小売店の中央処理装置で認証を受け、さらに、小売店の中央処理装置の認証を介して金融機関の認証を受けなければならないという非効率を生じる。また、このように、顧客が商品を購入する毎に小売店の認証を受ける場合には、顧客IDやパスワードが他人に盗用される機会が多くなるというセキュリティ上の問題を生じる。

【0008】また、従来のカード決済においても、顧客はカードを使用する際に小売店に対してカード番号等の個人情報伝える必要があり、第三者に盗まれ不正利用される問題があった。また、小売店では顧客のカードの有効性を確認するためには、カード会社から送付された膨大な数のカード番号と照合、もしくはその都度カード会社に電話等で確認する必要があるという面倒があった。また、カード決済と商品の発注には関連性がないので在庫の確認と発注を別々に管理する必要があった。

【0009】本発明は、前掲の問題点を解決し、発注・決済・在庫管理というサービスの流れを効率よく、かつ、セキュリティの問題を発生することなく進行させることができる決済システムおよび決済方法を提供することを目的とする。

【0010】

【課題を解決するための手段】本発明は、小売店店舗において顧客が商品を購入する際、クレジットカードを提示する代わりに顧客が端末からネットワークを介して決済を行う決済システムのビジネスモデルを提供する。また、顧客の決済情報（金銭上の債権、債務が清算されたか否かに関する情報）をもとに、小売店が携帯端末を含む端末からネットワークを介して在庫管理を行うビジネスモデル、および小売店がメーカに製品発注を行うビジネスモデルを提供する。

【0011】本発明の決済システムは、小売店と、顧客と、前記小売店が前記顧客に販売する商品を提供するメーカと、小売店の口座銀行、顧客の口座銀行、メーカの口座銀行を含む金融機関と、小売店と顧客との間、小売店とメーカとの間の取引情報に基づいて決済処理を行う決済システムセンタと、前記小売店と顧客とメーカと金融機関と決済システムセンタとがそれぞれの端末を介して相互に通信をする通信ネットワークとを有する。そして、本発明の決済システムにおいては、ユーザ（小売店と顧客とメーカ）のそれぞれが決済システムセンタにログインするときには、決済システムセンタは当該ユーザのサービス登録の認証処理を実行し、当該ユーザのサービス登録が認証されたときには、決済システムセンタに付与されているサービス機能を起動する指令が記述されているユーザ用トップメニューを当該ユーザに送信する。

【0012】決済システムセンタには、小売店が販売する商品に関する商品情報と在庫管理情報が登録され、各商品は、商品コードによって識別される。決済システムセンタは、顧客が、決済システムセンタに商品情報が登録されている商品を購入するために購入を希望する商品を指定して発注するときには、商品の発注、小売店から顧客への当該商品の納品、および顧客による当該商品の受領を管理し、また、決済システムセンタは、顧客が決済システムセンタに、購入しようとする商品の対価の決済依頼をしたとき、または、商品を受領した後にその対価を決済する場合にはその商品を受領したとき、登録されている商品情報に基づいて当該商品に関する取引情報を作成し、その取引情報に基づいて金融機関によって実行される決済処理を管理し、当該決済処理が完了したときには登録されている在庫管理情報を更新する。

【0013】このように、本発明の決済システムにおいては、顧客のサービス登録認証（カード認証）は決済システムセンタが行うので顧客の個人情報を小売店に開示せずに顧客のカード認証を行うことができる。決済は決済システムセンタの管理のもとで実行されるので、顧客は、携帯端末を用いて決済システムセンタに決済依頼することによって、顧客の個人情報を小売店に開示せず決済を行うことができる。

【0014】商品の発注、小売店から顧客への当該商品の納品、および顧客による当該商品の受領は、決済システムセンタによって管理されるので、顧客は、所望の商品を標識する商品コードを、顧客端末（場合によっては、携帯端末）から決済システムセンタに入力するのみで、小売店に個人情報を開示することなく、所望の商品を入手することができる。決済システムセンタは、決済、発注、在庫管理および決済を管理する機能を備えているので、商品についての決済が完了したとき、その決済情報に基づいて、商品の発注、在庫管理情報の更新を自動的に実施することができる。

【0015】本発明の決済方法は、前掲の決済システムにおける決済方法である。決済システムセンタに、小売店が販売する商品に関する情報を登録する機能を予め付与し、小売店が販売する商品に関する商品情報と在庫管理情報とを決済システムセンタに登録し、顧客が、商品情報が決済システムセンタに登録されている商品を購入するときには、顧客は購入を希望する商品を、端末を介して指定して決済システムセンタに発注し、決済システムセンタは、当該商品に関する、登録されている商品情報に基づいて取引情報を作成し、その取引情報に基づいて金融機関によって行われる決済処理を管理し、当該決済処理が完了したときには、登録されている在庫管理情報を更新する過程を含んでいる。

【0016】本発明の決済方法は、小売店が決済システムセンタにログインする場合において、当該小売店のサービス登録が認証されたとき、該小売店に送信される小

売店用トップメニューは商品情報登録指令を含み、小売店が商品情報および在庫管理情報を前記決済システムセンタに登録するときには、小売店は決済システムセンタにログインして決済システムセンタによる認証処理を受け、小売店は、前記認証処理の結果、決済システムセンタから送信された小売店用トップメニューから商品情報登録指令を選択し、決済システムセンタは、前記小売店による前記トップメニューの選択にตอบสนองして前記小売店に対して商品情報登録ページを送信し、前記小売店は、受信した商品情報登録ページに、登録しようとする商品情報と在庫管理情報とを書き込んで決済システムセンタに送信し、決済システムセンタは、受信した商品情報と在庫管理情報とをデータベースに蓄積する、過程を含んでいる。

【0017】本発明の決済方法は、決済システムセンタに、メーカーが生産する商品に関する情報を登録する機能を付与し、メーカーが決済システムセンタにログインする場合において、当該メーカーのサービス登録が認証されたとき、該メーカーに送信されるメーカー用トップメニューは商品情報登録指令を含み、メーカーが、前記メーカーが生産する商品に関する情報のうち、商品情報を登録するときには、メーカーは決済システムセンタにログインして決済システムセンタによる認証処理を受け、メーカーは、前記認証処理の結果、決済システムセンタから送信されたメーカー用トップメニューから商品情報登録指令を選択し、決済システムセンタは、前記メーカーによる前記トップメニュー項目の選択にตอบสนองして前記メーカーに対して商品情報登録ページを送信し、前記メーカーは、受信した商品情報登録ページに、登録しようとする商品情報を書き込んで決済システムセンタに送信し、決済システムセンタは受信した商品情報に関連する商品に商品コードを採番してデータベースに蓄積し、商品コードを付加された商品情報を当該メーカーに送信する過程を含んでいる。

【0018】本発明の決済方法においては、顧客用トップメニューは、商品コード指令を含み、顧客が小売店から商品を購入するとき、顧客は、まず決済システムセンタにログインして決済システムセンタによる認証処理を受け、認証処理の結果、決済システムセンタから送信された顧客用トップメニューから商品コード指令を選択し、決済システムセンタは、前記顧客による商品コード指令の選択にตอบสนองして顧客に対して商品コード入力ページを送信し、顧客は、受信した商品コード入力ページに購入しようとする商品の商品コードを書き込んで決済システムセンタに送信し、決済システムセンタは受信した商品コードが採番されている商品の商品情報を当該顧客に送信し、顧客は当該商品の購入のために必要な商品情報を確認し、決済システムセンタに対して決済依頼をし、決済システムセンタは、登録されている商品情報に基づいて当該商品に関する取引情報を作成し、その取引情報に基づいて金融機関によって実行される決済処理を



管理し、決済処理が完了すると決済システムセンタは顧客と小売店に対して決済完了通知を送信して在庫情報を更新し、決済完了通知を受信した小売店は顧客に商品を渡す。

【0019】本発明の決済方法においては、小売店用トップメニューは、決済システムの商品発注・納品機能を起動する販売指令を含んでいる。顧客が、決済システムセンタに商品情報が登録されている商品を購入しようとするときには、顧客は、認証処理の結果、決済システムセンタから送信された顧客用トップメニューから商品コード指令を選択し、決済システムセンタは、前記顧客による商品コード指令の選択に回答して前記顧客に対して商品コード入力ページを送信し、顧客は、受信した商品コード入力ページに購入しようとする商品の商品コードを書き込んで決済システムセンタに送信し、決済システムセンタは受信した商品コードが採番されている商品の商品情報を当該顧客に送信し、顧客は当該商品の購入のために必要な商品情報を確認して、決済システムセンタに対して発注通知を送信し、決済システムセンタは、受信した発注通知に回答して、小売店に対して発注通知を送信し、小売店は、発注通知を受信すると決済システムセンタにアクセスしてサービス登録の認証を受け、小売店用トップメニューから前記販売指令を選択し、

1) 当該小売店が当該商品の決済完了後に該商品を顧客に納品する場合には、当該商品に関する決済処理が完了していることを確認した後、顧客に対して商品を送付し、決済システムセンタに対して納期通知を送信し、決済システムセンタは前記納期通知を受信すると、登録されている納期情報を更新し、顧客は、商品を受領すると商品を確認し、受領通知を決済システムセンタに送信し、決済システムは在庫管理情報を更新して、当該商品の取引処理を終了し、

2) 当該小売店が、該商品を顧客に納品した後に当該商品の決済を行う場合には、顧客に対して商品を送付し、決済システムセンタに対して納期通知を送信し、決済システムセンタは前記納期通知を受信すると、登録されている納期情報を更新し、顧客は、商品を受領すると商品を確認し、受領通知を決済システムセンタに送信し、決済システムセンタは受領通知を受信すると、登録されている商品情報に基づいて当該商品に関する取引情報を作成し、その取引情報に基づいて金融機関によって実行される決済処理を管理し、決済処理が完了すると、決済システムセンタは小売店および顧客に対して決済完了通知を送信して在庫管理情報を更新し、小売店は入金状況を確認し、顧客は決済完了表示をする。

【0020】本発明の決済方法においては、メーカ用トップメニューは、受注情報指令を含み、小売店に対する顧客の決済が完了した後に、決済システムセンタは次のように、小売店の在庫管理を行う。

【0021】決済システムセンタは在庫管理情報を検査

して在庫の不足を判断し、在庫が不足した場合には、決済システムセンタは、小売店とメーカとに発注通知を送信し、メーカは、前記発注通知を受信すると、決済システムセンタにアクセスしてサービス登録の認証を受け、メーカはメーカ用トップメニューから受注情報指令を選択し、決済システムセンタは、メーカの前記選択に回答してメーカに対して受注情報ページを送信し、メーカは、在庫補充すべき商品を選択して受注情報ページに書き込み、該ページを決済システムセンタに送信し、決済システムセンタは当該商品に関する詳細受注情報をメーカに送信し、メーカは受注情報を確認して決済システムセンタに納期通知を送信した後、当該商品を小売店に納品して納品通知を決済システムセンタに通知し、決済システムセンタは納期情報を更新して、小売店に対して在庫管理情報を送信し、小売店は、納品された商品を確認して決済システムセンタに対して受領通知を送信し、決済システムセンタは受領通知を受信すると、在庫情報を更新して小売店に対して在庫管理情報を送信し、決済システムセンタは取引情報を作成し、その取引情報に基づいて金融機関によって実行される決済処理を管理し、決済システムセンタは、決済処理が完了したとき、決済完了通知をメーカおよび小売店に送信する。

【0022】本発明の決済方法においては、小売店用トップメニューは商品情報更新指令を含み、小売店が商品情報または在庫管理情報を更新するときには、決済システムセンタにアクセスしてサービス登録の認証を受けた後、小売店は、小売店用トップメニューから商品情報更新指令を選択し、決済システムセンタは、小売店の前記商品情報更新指令の選択に回答して小売店に対して商品情報更新ページを送信し、小売店は、更新された商品情報または在庫管理情報を商品情報更新ページに書き込んで決済システムセンタに送信し、決済システムセンタは、データベースに更新された情報を登録して、更新された情報を小売店に送信する。

【0023】本発明の決済方法においては、小売店用トップメニューは在庫情報指令を含み、小売店が在庫情報または発注状況を確認するときには、決済システムセンタにアクセスしてサービス登録の認証を受けた後、小売店は、小売店用トップメニューから在庫情報指令を選択し、決済システムセンタは、小売店の前記在庫情報指令の選択に回答して小売店に対して在庫情報ページを送信し、小売店は、在庫情報または発注状況を確認したい商品を選択して前記在庫情報ページに書き込んで決済システムセンタに送信し、決済システムセンタは、当該商品の在庫情報または発注状況を小売店に送信する。

【0024】本発明の決済方法においては、小売店用トップメニューは販売分析指令を含み、小売店が販売分析をするときには、決済システムセンタにアクセスしてサービス登録の認証を受けた後、小売店は、小売店用トップメニューから販売分析指令を選択し、決済システムセ

ントは、小売店の前記販売分析指令の選択にตอบสนองして小売店に対して販売分析メニューページを送信し、小売店は、販売分析メニューページから所望の分析形式を選択して決済システムセンタに送信し、決済システムセンタは、指定された形式による販売分析結果を小売店に送信する。

【0025】本発明の決済方法においては、メーカ用トップメニューは商品情報更新指令を含み、メーカが商品情報を更新するときには、決済システムセンタにアクセスしてサービス登録の認証を受けた後、メーカは、メーカ用トップメニューから商品情報更新指令を選択し、決済システムセンタは、メーカの前記商品情報更新指令の選択にตอบสนองしてメーカに対して商品情報更新ページを送信し、メーカは、更新された商品情報を商品情報更新ページに書き込んで決済システムセンタに送信し、決済システムセンタは、データベースに更新された情報を登録して、更新された情報をメーカに送信する。

【0026】本発明の決済方法においては、メーカ用トップメニューは受注情報指令を含み、メーカが受注情報を確認するときには、決済システムセンタにアクセスしてサービス登録の認証を受けた後、メーカは、メーカ用トップメニューから受注情報指令を選択し、決済システムセンタは、メーカの前記受注情報指令の選択にตอบสนองしてメーカに対して受注情報ページを送信し、メーカは、受注情報を確認したい商品を選択して前記受注情報ページに書き込んで決済システムセンタに送信し、決済システムセンタは、当該商品の詳細受注情報ページを作成してメーカに送信する。

【0027】本発明の決済方法においては、メーカ用トップメニューは販売分析指令を含み、メーカが販売分析をしたいときには、決済システムセンタにアクセスしてサービス登録の認証を受けた後、メーカは、メーカ用トップメニューから販売分析指令を選択し、決済システムセンタは、メーカの前記販売分析指令の選択にตอบสนองしてメーカに対して販売分析メニューページを送信し、メーカは、販売分析メニューページから所望の分析形式を選択して決済システムセンタに送信し、決済システムセンタは、指定された形式による販売分析結果をメーカに送信する。

【0028】

【作用】小売店は小売店端末を用いネットワークを介して、決済システムセンタ端末に商品情報(商品画像、値段等)、在庫管理情報(在庫数、発注条件等)を登録し、決済システムセンタから受信した商品コードを個々の商品の値札等に記載する。顧客は自分の顧客端末を用いて、購入したい商品の値札等から商品コードをネットワークを介して決済システムセンタに送信する。

【0029】決済システムセンタはネットワークを介して取引情報(物品の売買、または、それに伴う金品の受け渡しに関する情報)を金融機関に送信し、金融機関に

よる決済処理を管理する。決済完了後、決済システムセンタは顧客端末、小売店端末に決済完了通知を送信する。小売店は決済完了通知受信後、顧客に商品を引き渡す。

【0030】決済システムセンタは上記決済完了後、上記商品の在庫データを更新し在庫不足と判断した場合は、ネットワークを介してメーカ端末に対し発注通知を送信する。メーカは発注通知のデータに基づいて小売店に製品を納入し、メーカ端末からネットワークを介して決済システムセンタ端末に納品通知を送信する。小売店は製品納入後、小売店端末からネットワークを介して決済システムセンタに受領通知を送信する。決済システムはメーカ端末からの納品通知および小売店端末からの受領通知を受信すると、金融機関ネットワークを介して取引情報を送信し、金融機関による決済処理を管理する。決済完了後、決済システムセンタは小売店端末、メーカ端末に決済完了通知を送信する。

【0031】

【発明の実施の形態】図1は本発明の決済システムの一実施形態を示すブロック図である。本実施形態の決済システムは顧客10、決済システムセンタ20、小売店30、メーカ40、および金融機関ネットワーク200と、端末を介してこれらを相互に接続する通信ネットワーク100とから構成されている。本実施形態においては通信ネットワークとしてインターネットを使用する。

【0032】金融機関ネットワーク200はカード会社50、顧客の口座がある銀行80、小売店の口座がある銀行70、メーカの口座がある銀行60を含んでいる。顧客10の端末は携帯電話等の携帯端末、もしくはパーソナルコンピュータ等の情報処理装置である。顧客10は、小売店店頭での商品売買時には端末として携帯端末を利用し、雑誌等、小売店店舗以外から注文を行う時は端末としてパーソナルコンピュータ等の情報処理装置を利用する等、時と場合に合わせて端末を使い分けることが可能である。決済システムセンタ20はワークステーション・サーバ等の情報処理装置によって構成されている。小売店30の端末は携帯電話等の携帯端末、もしくはパーソナルコンピュータ等の情報処理装置である。顧客との商品売買時には携帯端末を利用し、商品情報の登録、在庫管理等を行う時はパーソナルコンピュータ等の情報処理装置を利用する等、時と場合に合わせて使い分けることが可能である。メーカ40の端末はパーソナルコンピュータ等の情報処理装置である。

【0033】次に図面を参照して本実施形態の動作を説明する。図2は本実施形態において顧客、小売店、メーカが決済システムを利用する際に当該顧客、小売店、メーカに対するサービス登録の有無を認証する手続きを説明する処理シーケンス図である。本実施形態では、ネットワーク100はインターネットである。

【0034】顧客、小売店、およびメーカは、それぞれ

決済システムセンタに、書面もしくはweb上でサービス登録を行う。顧客のサービス登録時には個人名、カード会社名、カード番号、暗証番号、ID、パスワードを登録する。小売店およびメーカがサービス登録をする時には、それぞれの法人名、取引銀行名、口座番号、ID、パスワード等を登録する。小売店およびメーカはサービス登録完了後、それぞれ小売店コード、メーカコードが付与される。以下の記述において、決済システムセンタのサービスを享受する個人または法人をユーザと総称する。したがって、例えば、ユーザIDとは、ユーザが小売店の場合には小売店IDであり、ユーザがメーカである場合にはメーカIDである。

【0035】ユーザが決済システムを利用しようとするときには、図2において、ユーザ（ユーザが小売店またはメーカの場合には、その端末の担当者）がネットワーク100上の端末を用い、ネットワーク100を介して、決済システムセンタ20にアクセスする（ステップS1）。決済システムセンタ20は当該アクセスに回答してログイン用ページのデータをユーザに送信し認証要求をする（ステップS2）。ユーザは、ログイン用ページのデータを受信すると、端末のディスプレイにログインページを表示する（ステップS3）。次に、ユーザは端末にユーザIDとパスワードを入力する（ステップS4）と、そのログイン情報は、ユーザから決済システムセンタ20に送信される。決済システムセンタ20は、当該ID、パスワードに該当するユーザが決済システムのサービス登録者であるか否かの認証処理を行う（ステップS5）。

【0036】ここで認証NGの場合には、決済システムセンタ20は、認証結果として、ユーザに認証NGページのデータを送信し（ステップS6）、ユーザは端末のディスプレイに認証エラー表示して（ステップS7）認証を完了する。

【0037】認証OKの場合には、決済システムセンタ20は、ユーザが小売店またはメーカの場合には、認証結果として、ユーザに当該ユーザ用トップメニューページのデータを送信し（ステップS6）、ユーザは、端末のディスプレイ上に当該メニューを表示して（ステップS7）認証を完了する。また、決済システムセンタ20は、ユーザが顧客の場合には、認証結果として、該顧客が購入する商品のコードを書き込むための商品コード入力ページを当該顧客に送信し（ステップS6）、顧客の端末は、商品コード入力ページをディスプレイ上に表示して（ステップS7）認証を完了する。

【0038】ユーザ用トップメニューは、ユーザが決済システムに実行させようとするサービスを起動するコマンドのメニューで、小売店用トップメニューには「商品情報登録」、「商品情報更新」、「在庫情報」、「販売分析」が含まれている。メーカ用トップメニューには、「商品情報登録」、「商品情報更新」、「受注情報」、

「販売分析」が含まれている。

【0039】次に、小売店30のサービス登録が認証された後に、決済システムが小売店用トップメニューに記述されている各サービスを実行するとき、決済システムの動作を説明する。

【0040】図3は、小売店30のサービス登録が認証された後に、小売店30が商品情報登録をする場合の小売店30と決済システムセンタ20との処理シーケンスを示す図である。

【0041】サービス登録の認証が完了すると、小売店30の端末には小売店用トップメニューが表示されている（ステップS1）。小売店30はトップメニューから「商品情報登録」を選択する（ステップS2）。小売店30が端末上で「商品情報登録」を選択すると、小売店30の端末は決済システムセンタ20にアクセスする。決済システムセンタ20は、当該アクセスに回答して商品情報登録ページを小売店30に送信する（ステップS3）。小売店30は、決済システムセンタ20から送信された商品情報登録ページを端末のディスプレイに表示する（ステップS4）。商品情報登録ページは商品名、商品価格、値段等の商品情報に関する入力項目と、在庫数、追加発注を行うべき在庫数を指定する発注閾値、追加発注時の発注数、メーカ名とメーカコードもしくはメーカの口座番号からなる発注先、卸値等の在庫管理情報に関する入力項目から構成される。

【0042】小売店30は商品名、商品価格、値段等の商品情報、および在庫数、発注閾値、発注先、卸値等の在庫管理情報を商品情報登録ページに入力し（ステップS5）、決済システムセンタ20に送信する。決済システムセンタ20は、商品情報、在庫管理情報を受信すると、データベースに商品情報、在庫管理情報を登録し、商品情報に商品コードを探索する（ステップS6）。また、決済システムセンタ20は商品コードを付加した商品情報と在庫管理情報を小売店30に送信し（ステップS7）、小売店30はディスプレイ上に上記登録結果を表示する（ステップS8）。ここで商品コードは、例えば3桁の地域コード、3桁の小売店コード、4桁の品名コードの合計10桁で構成される。以上で商品情報登録を終了する。

【0043】図4は、小売店30が、商品情報登録済み商品の商品情報を更新するときの手続きを示す処理シーケンス図である。小売店30が、商品情報登録済み商品の商品情報、例えば、価格等を更新する場合においても、図2に記載されている様に、決済システムセンタ20へのログインと、当該小売店がサービス登録されていることを決済システムセンタ20が認証する手続きが実行される。そして、認証が完了したときには、小売店端末に小売店用トップメニューが表示される（ステップS1）。

【0044】小売店は、トップメニューから「商品情報

更新」を選択する(ステップS2)。小売店30が端末上で「商品情報更新」を選択すると、小売店端末は決済システムセンタにアクセスする。決済システムセンタ20は、小売店30のアクセスに回答して商品情報更新ページを小売店30の端末に送信する(ステップS3)。小売店30は受信した商品情報更新ページをその端末のディスプレイに表示する(ステップS4)。商品情報更新ページには、商品情報登録ページと同様に商品名、商品価格、値段等の商品情報と、在庫数、発注閾値、発注先、卸値等の在庫管理情報が含まれている。

【0045】小売店は、商品価格等の変更したい商品情報の項目、および発注閾値等の変更したい在庫管理情報の項目にデータを入力し(ステップS5)、端末から決済システムセンタ20に送信する。決済システムセンタ20は変更後の商品情報、在庫管理情報を受信すると、データベース上の商品情報、在庫管理情報を変更する(ステップS6)。決済システムセンタ20は、次に、更新後の商品情報と在庫管理情報を小売店30に送信し(ステップS7)、小売店30は端末のディスプレイ上に上記更新結果を表示する(ステップS8)。以上の処理シーケンスを実行した後、商品情報の更新を終了する。

【0046】図5は、小売店30が、商品情報登録済み商品の在庫情報および発注状況を確認するときの手続きを示す処理シーケンス図である。小売店30が、商品情報登録済み商品の在庫情報および発注状況を確認する場合においても、図2に記載されている様に、決済システムセンタ20へのログインと、当該小売店がサービス登録されていることを決済システムセンタ20が認証する手続きが実行される。そして、認証が完了したときには、小売店端末に小売店用トップメニューが表示される(ステップS1)。

【0047】在庫情報および発注状況を確認する場合には、小売店は小売店用トップメニューから「在庫情報」を選択する。小売店30が小売店端末上で「在庫情報」を選択する(ステップS2)と、小売店端末は決済システムセンタ20にアクセスする。決済システムセンタ20は、小売店30のアクセスに回答してデータベースのデータに基づいて在庫情報ページを作成し、その在庫情報ページを小売店30に送信する(ステップS3)。小売店30はその在庫情報ページを端末のディスプレイに表示する(ステップS4)。在庫情報ページは小売店が商品情報登録した商品の一覧から構成される。商品の一覧には商品名、現在在庫数、発注数、メーカー名等が表示され、欠品の場合は赤字で表示される。

【0048】小売店が商品の1つを選択する(ステップS5)と、決済システムセンタ20はデータベースのデータに基づいて詳細在庫情報ページを作成し(ステップS6)、作成したページを小売店30に送信する。小売店30は商品名、現在在庫数、発注数、単価、合価、納

期、メーカー名、受領数、受領確認(受領印)等の詳細データを端末上のディスプレイに表示する(ステップS7)。以上の処理シーケンスを実行した後、在庫情報および発注状況の確認を終了する。

【0049】図6は、小売店30が、商品情報登録済み商品の販売分析をするときの手続きを示す処理シーケンス図である。小売店30が、商品情報登録済み商品の販売分析をする場合においても、図2に記載されている様に、決済システムセンタ20へのログインと、当該小売店がサービス登録されていることを決済システムセンタ20が認証する手続きが実行される。そして、認証が完了したときには、小売店端末に小売店用トップメニューが表示される(ステップS1)。

小売店30は、顧客の購買動向等を分析する場合には、小売店用トップメニューから「販売分析」を選択する(ステップS2)。小売店30が端末上で「販売分析」を選択すると、小売店30は端末から決済システムセンタ20にアクセスする。決済システムセンタ20は、当該アクセスに回答してデータベースのデータに基づいて販売分析メニューページを作成し、小売店30に送信する(ステップS3)。小売店30はそのメニューページを端末のディスプレイに表示する(ステップS4)。販売分析メニューページは販売数順に商品を表示する商品ランキング、商品情報登録時に登録した分類に基づいて販売数順に分類を表示する分類ランキング、昨年等、過去の所定期間の販売実績をグラフ化した販売実績グラフを含んでいる。

【0050】小売店が販売分析メニューから、販売分析項目(分析形式)の1つ、例えば販売実績グラフを選択する(ステップS5)と、決済システムセンタ20はデータベースのデータに基づいて販売実績グラフページを作成し(ステップS6)、作成した販売実績グラフページを小売店30に送信する。小売店30は販売実績グラフをディスプレイに表示する(ステップS7)。以上の処理シーケンスを実行した後、販売分析を終了する。

【0051】次に本実施形態の決済システムにおいてメーカーが決済システムを利用する際の動作を説明する。図7は、メーカー40が商品情報登録をする場合のメーカー40と決済システムセンタ20との処理シーケンスを示す図である。

【0052】メーカー40の担当者(以下、メーカー)が端末を用いて決済システムセンタ20にログインするとき、決済システムセンタ20が認証を行うための手順は図2を参照して前述した通りである。決済システムセンタ20による認証が完了したとき、メーカー40の端末のディスプレイにメーカー用トップメニューが表示される(ステップS1)。メーカー用トップメニューには、「商品情報登録」、「商品情報更新」、「受注情報」、「販売分析」が含まれている。

【0053】新規に商品を登録する場合には、メーカーは

トップメニューから「商品情報登録」を選択する（ステップS2）。メーカ40がメーカ端末上で「商品情報登録」を選択すると、メーカ端末は決済システムセンタ20にアクセスする。決済システムセンタ20は、該アクセスの応答して商品情報登録ページをメーカ40に送信し（ステップS3）、メーカ20はその端末のディスプレイに商品情報登録ページを表示する（ステップS4）。商品情報登録ページは商品名等の商品情報に関する入力項目から構成される。

【0054】メーカ40は上記商品情報を入力し（ステップS5）、メーカ端末から決済システムセンタ20に商品情報を送信する。商品情報を受信した決済システムセンタ20はデータベースに商品情報を登録し、商品コードを採番する（ステップS6）。次に、決済システムセンタ20は商品コードを付加した商品情報をメーカ40に送信し（ステップS7）、メーカ40は端末のディスプレイ上に上記登録結果を表示する（ステップS8）。ここで商品コードは、例えば3桁の地域コード、3桁のメーカコード、4桁の品名コードの合計10桁で構成される。以上の処理シーケンスを実行した後、商品情報の登録を終了する。

【0055】図8は、メーカが登録済み商品の商品情報を更新する場合における決済システムの動作を示す処理シーケンス図である。メーカ40が、商品情報登録済み商品の商品情報を更新する場合においても、図2に記載されている様に、決済システムセンタ20へのログインと、当該メーカがサービス登録されていることを決済システムセンタ20が認証する手続きが実行される。そして、認証が完了したときには、メーカ端末にメーカ用トップメニューが表示される（ステップS1）。

【0056】メーカはメニューから「商品情報更新」を選択する（ステップS2）。メーカがメーカ端末40上で「商品情報更新」を選択すると、メーカ40の端末は決済システムセンタ20にアクセスし、決済システムセンタ20は当該アクセスに回答して商品情報更新ページをメーカ40に送信する（ステップS3）。メーカ40は、受信した商品情報更新ページをメーカ端末のディスプレイに表示する（ステップS4）。商品情報更新ページは商品情報登録ページと同様に商品名等の商品情報から構成される。

【0057】メーカは変更したい商品情報の項にデータを入力し（ステップS5）、メーカ端末から決済システムセンタ20にデータを送信する。変更された商品情報を受信した決済システムセンタ20はデータベース上の商品情報を変更する。次に、決済システムセンタ20は更新後の商品情報をメーカ40に送信し、メーカ40はディスプレイ上に上記更新結果を表示する。以上の処理シーケンスを実行した後、商品情報の更新を終了する。

【0058】図9は、メーカ40が、商品情報登録済み商品の受注状況を確認するときの手続きを示すシーケ

ス図である。メーカ40が、商品情報登録済み商品の受注情報を確認する場合においても、図2に記載されている様に、決済システムセンタ20へのログインと、当該メーカがサービス登録されていることを決済システムセンタ20が認証する手続きが実行される。そして、認証が完了したときには、メーカ端末にメーカ用トップメニューが表示される（ステップS1）。

【0059】受注情報を確認する場合には、メーカはメニューから「受注情報」を選択する（ステップS2）。メーカ40がメーカ端末上で「受注情報」を選択すると、メーカ40は決済システムセンタ20にアクセスする。決済システムセンタ20は、当該アクセスに回答してデータベースのデータに基づいて受注情報ページを作成し、その受注情報ページをメーカ40に送信する（ステップS3）。メーカ40は端末のディスプレイに受注情報ページを表示する（ステップS4）。受注情報ページはメーカが商品情報登録した商品の一覧から構成される。商品の一覧には商品名、発注数、発注元小売店名等が表示される。

【0060】メーカが商品の1つを選択する（ステップS5）と、決済システムセンタ20はデータベースのデータに基づいて詳細受注情報ページを作成（ステップS6）し、その詳細受注情報ページをメーカ40に送信する。メーカ40は商品名、受注数、単価、合価、納期、小売店名等の詳細データをディスプレイに表示する（ステップS7）。以上の処理シーケンスを実行した後、受注情報の確認を終了する。

【0061】図10は、メーカ40が、商品情報登録済み商品の販売分析をするときの手続きを示すシーケンス図である。メーカ40が、商品情報登録済み商品の販売分析をする場合においても、図2に記載されている様に、決済システムセンタ20へのログインと、当該メーカがサービス登録されていることを決済システムセンタ20が認証する手続きが実行される。そして、認証が完了したときには、メーカ端末にメーカ用トップメニューが表示される（ステップS1）。

【0062】購買動向等を分析する場合には、メーカ40はトップメニューから「販売分析」を選択する（ステップS2）。メーカがメーカ端末40上で「販売分析」を選択すると、メーカ端末40は決済システムセンタ20にアクセスする。そのアクセスに回答して決済システムセンタ20はデータベースのデータに基づいて作成した販売分析メニューページをメーカ40に送信する（ステップS3）。メーカ40は受信した販売分析メニューページをディスプレイに表示する（ステップS4）。販売分析メニューページは販売数順に商品を表示する商品ランキング、商品情報登録時に登録した分類に基づいて販売数順に分類を表示する分類ランキング、昨年等、過去の所定期間の販売実績をグラフ化した販売実績グラフを含んでいる。

【0063】メーカ40が販売分析メニューから、例えば販売実績グラフを選択すると、決済システムセンタ20はデータベースのデータに基づいて販売実績グラフページを作成し（ステップS6）メーカ40に送信する。メーカ40は販売実績グラフをディスプレイに表示する（ステップS7）。以上の処理シーケンスを実行した後、販売分析を終了する。

【0064】次に、図11は本実施形態の決済システムにおいて顧客が小売店店頭で商品を購入する際の、決済システムの動作を示す処理シーケンス図である。購入したい商品を決めた顧客は小売店の販売者に顧客の携帯端末（以下、顧客端末10）で決済を行う旨を伝え、顧客端末10を用いネットワーク100を介して、決済システムセンタ20にアクセスする（ステップS1）。決済システムセンタ20は顧客端末10にログイン用ページのデータを送信し認証要求をする（ステップS2）。ログイン用ページのデータを受信した顧客端末10はLCDにログインページを表示する（ステップS3）。顧客が顧客端末10に顧客ID、パスワードを入力する（ステップS4）と、顧客端末10から決済システムセンタ20にログイン情報が送信され、決済システムセンタ20は決済システムのサービス登録者であるか否かの認証処理を行う（ステップS5）。ここで認証NGの場合には、決済システムセンタ20は、顧客端末10に認証NGページのデータを、認証結果として送信し（ステップS6）、顧客端末10は、ディスプレイに認証エラー表示して認証を完了する（ステップS7）。ここで認証OKの場合には、決済システムセンタ20は顧客端末10に商品コード入力ページのデータを、認証結果として送信し（ステップS6）、顧客端末10はLCD上に商品コード入力ページを表示する（ステップS7）。

【0065】顧客は商品の値札に記載された商品コード、もしくは小売店の販売者が指定する商品コードを顧客端末10に入力し（ステップS8）決済システムセンタ20に送信する。決済システムセンタ20は受信した商品コードに基づいて、データベースから小売店を特定して商品情報を検索し、商品名、価格、商品画像等を示す顧客用商品情報ページを顧客端末10に送信する（ステップS9）。顧客端末10はLCD上に顧客用商品情報を表示する（ステップS10）。顧客が表示内容を確認し決済ボタンを選択すると、顧客端末10から決済システムセンタ20に決済依頼通知が送信される（ステップS11）。なお、この決済依頼ステップS11において、顧客が決済をしないときには、決済システムセンタ20は処理を終了する。顧客が決済をすることを選択した場合において、決済依頼通知を受信した決済システムセンタ20は、金融機関ネットワーク200上のカード会社50にアクセスし互いに認証処理を行う（ステップS12）。互いに認証OKの場合、決済システムセンタ20はカード会社50に取引情報を送信する（ステップS1

3）。ここで取引情報とは顧客名等からなる顧客情報、小売店名からなる小売店情報、決済額等である。取引情報を受信したカード会社50は顧客の認証処理および小売店の認証処理を行い（ステップS14）、認証OKの場合、顧客の口座銀行から小売店の口座銀行に入金処理（決済処理）を行う（ステップS15）。

【0066】決済処理が完了すると、カード会社50は決済システムセンタ20に決済完了を通知する（ステップS16）。カード会社50から決済完了を通知された決済システムセンタ20は、顧客端末10、小売店端末30それぞれに決済完了通知を行い（ステップS16）、顧客端末10および小売店30はLCD、ディスプレイ等の表示部に決済完了表示を行う（ステップS18、19）。小売店30の販売者は小売店端末および顧客端末10の決済完了表示を確認し、顧客に商品を引き渡して処理を終了する。また、決済システムセンタ20はデータベースの在庫情報を更新して（ステップS20）処理を終了する。なお、上記の処理において認証NGであった場合には、カード会社50は決済システムセンタ20に認証NGを通知し、決済システムセンタ20は顧客端末10および小売店端末30に認証NGページのデータを送信し、顧客端末10および小売店端末30はそれぞれの表示部に認証エラー表示する。また、入金処理が正常に行うことができなかった場合には、カード会社50から決済システムに入金NGが通知され、決済システムセンタ20は顧客端末10および小売店30に決済NGページのデータを送信し、顧客端末10および小売店30はそれぞれの表示部に決済エラー表示する。

【0067】次に図12は、顧客の決済完了後に在庫の補充を行う際の動作を説明する処理シーケンス図である。顧客と小売店間の決済が完了する（ステップS1）と、決済システムはデータベースの在庫情報を更新し在庫数と発注数の合計と発注閾値を比較し在庫不足を検査する（ステップS2）。在庫数と発注数の合計が発注閾値より多い場合には処理を終了する。在庫数と発注数の合計が発注閾値より少ない場合には、決済システムはデータベース上の在庫管理情報に基づいてメーカ40の端末および小売店30の端末に発注通知を行い、在庫管理情報の発注数を更新する（ステップS3）。ここで発注通知のデータは発注商品コードと発注数、メーカ名等から構成されている。発注商品コードは前述の商品コードの後に3桁の小売店コード、4桁の発注数等から構成される。発注通知は例えばe-mailで各端末に送信される。また、発注商品コード等は省略しe-mailの本文等に発注通知と記して送信しても良い。

【0068】発注通知を受信したメーカ端末40はネットワーク100を介して決済システムセンタ20にアクセスし、決済システムセンタ20はメーカ40がサービス登録されていることを認証する（ステップS4）。すなわち、（図2参照）決済システムセンタ20の端末は

メーカ40の端末にログイン用ページのデータを送信する。ログイン用ページのデータを受信したメーカ40の端末はディスプレイにログインページを表示する。メーカの担当者がメーカ端末にメーカID、パスワードを入力すると、メーカ40の端末から決済システムセンタ20にログイン情報が送信され、決済システムセンタ20は、当該メーカが決済システムのサービス登録者であるか否かの認証処理を行う。ここで認証NGの場合、決済システムセンタ20はメーカ40の端末に認証NGページのデータを送信し、メーカ端末はディスプレイに認証エラー表示する。ここで認証OKの場合、決済システムセンタ20はメーカ40の端末にメーカ用トップページメニューのデータを送信し、メーカ端末はディスプレイ上にトップページメニュー表示する。メーカ用トップメニューは「商品情報登録」、「商品情報更新」、「受注情報」、「販売分析」を含んでいる。

【0069】メーカの担当者が受注情報を選択すると（ステップS5）、決済システムセンタ20はデータベースのデータに基づいて作成した受注情報ページをメーカ40の端末に送信し（ステップS6）、メーカ端末はディスプレイに受注情報ページを表示する。受注情報ページはメーカが商品情報登録した商品の一覧から構成され、商品の一覧には商品名、発注数、発注元小売店名等が表示されている。メーカの担当者が商品の1つを選択すると（ステップS7）、決済システムセンタ20はデータベースのデータに基づいて作成した詳細受注情報ページをメーカ40の端末に送信する（ステップS8）。メーカ端末は商品名、受注数、単価、合価、納期、小売店名等の詳細データをディスプレイに表示する。受注情報を確認したメーカの担当者はメーカ在庫、仕込み状況等に応じて納品の可否、納期、納品数等を入力し、納期通知としてメーカ端末から決済システムセンタ20に送信する（ステップS9）。納期通知を受信した決済システムセンタ20は在庫管理情報の納期情報を更新し（ステップS10）、納期情報が更新された在庫管理情報を小売店に送信する（ステップS11）。

【0070】一方、メーカ40は、決済システムセンタ20に納期通知をした後に小売店に商品を納品し（ステップS12）、決済システムセンタ20に納品通知をする（ステップS13）。

【0071】小売店に商品が納品されると、小売店は納品された商品、納品数を確認し、小売店端末30から決済システムセンタ20にアクセスし、在庫情報ページに受領数、受領確認を入力し（ステップS14）、小売店端末30から決済システムセンタ20に受領通知として送信する（ステップS15）。受領通知を受信した決済システムセンタ20はデータベースの在庫管理情報を更新し（ステップS16）、その在庫管理情報を小売店に送信する（ステップS17）。次に、決済システムセンタ20は金融機関ネットワーク200上の小売店の口座

銀行、メーカの口座銀行にアクセスしそれぞれに認証処理を行う（ステップS18）。認証OKの場合には、決済システムセンタ20は各銀行に取引情報を送信する（ステップS19）。取引情報は小売店名からなる小売店情報、メーカ名からなるメーカ情報、決済額等である。取引情報を受信した小売店の口座銀行は小売店の認証処理を、メーカの口座銀行はメーカの認証処理をそれぞれ行い（ステップS20）、認証OKの場合には、小売店の口座銀行からメーカの口座銀行に入金処理（決済処理）を行う（ステップS21）。決済処理が完了すると、各銀行は決済システムセンタ20に決済完了を通知する（ステップS22）。各銀行から決済完了を通知された決済システムセンタ20は、小売店端末30、メーカ端末40それぞれに決済完了通知を行う（ステップS23）。ここで決済完了通知とは発注商品コード、商品名、小売店名、メーカ名、納品数、取引金額からなり、例えばe-mail等で送信される。決済完了通知が終了すると、小売店、決済システム、金融機関およびメーカは発注から決済までの処理を終了する。

【0072】次に本実施形態の第1の実施例を説明する。本実施例は、図12の実施形態において納期通知（ステップS9）、受領通知（ステップS15）にe-mailを利用する方法である。顧客と小売店間の決済が完了すると、決済システムセンタ20はデータベースの在庫情報を更新し在庫数と発注数の合計と発注個値を比較する。在庫数と発注数の合計が発注個値より少ない場合、決済システムセンタ20はデータベース上の在庫管理情報に基づいてメーカ40の端末および小売店30の端末に発注通知を行い、在庫管理情報の発注数を更新する。ここで発注通知のデータは発注商品コードと発注数、メーカ名等から構成されている。発注商品コードは前述の商品コードの後に3桁の小売店コード、4桁の発注数等から構成される。発注通知を受信したメーカは発注通知の発注商品コードから発注元の小売店名と商品、商品数を特定し、メーカ在庫、仕込み状況等に応じて発注数分の納品の可否、納期をメーカ端末から決済システムセンタ20に納期通知として送信する。納期通知を受信した決済システムセンタ20は在庫管理情報の納期を更新する。ここで納期通知は発注商品コード、納品可否、予定納期等から構成され、発注商品コードの後に1桁の納品可否(ex: 0:納品不可、1:納品可能)、6桁の納期(ex: 2001年9月1日であれば西暦の下2桁と月日で010901)を付加してメーカの担当者がe-mailで決済システムセンタ20に送信する。納期通知を受信した決済システムセンタ20は在庫管理情報の納期を更新する。小売店に商品が納品されると小売店は納品された商品、納品数を確認し、小売店の担当者が発注商品コードの後に4桁の受領数を付加して、小売店端末30から決済システムセンタ20に受領通知としてe-mailで送信する。受領通知を受信した決済システムセンタ20はデー

データベースの在庫管理情報を更新し、金融機関ネットワーク200上の小売店の口座銀行、メーカの口座銀行にアクセスしそれぞれに認証処理を行う。認証OKの場合、決済システムセンタ20は各銀行に取引情報を送信する。ここで取引情報とは小売店名からなる小売店情報、メーカ名からなるメーカ情報、決済額等である。取引情報を受信した小売店の口座銀行は小売店の認証処理を、メーカの口座銀行はメーカの認証処理をそれぞれ行い、認証OKの場合、小売店の口座銀行からメーカの口座銀行に入金処理(決済処理)を行う。決済処理が完了すると、各銀行は決済システムセンタ20に決済完了を通知する。各銀行から決済完了を通知された決済システムセンタ20は、小売店端末30、メーカ端末40それぞれに決済完了通知を行う。ここで決済完了通知とは発注商品コード、商品名、小売店名、メーカ名、納品数、取引金額からなり、e-mailで送信される。

【0073】次に本実施形態の第2の実施例を説明する。

【0074】本実施例は図11の実施形態において、顧客が決済を行う際に携帯端末のブラウザ機能を利用する代わりにトーンを利用する方法である。購入したい商品を決定した顧客は小売店の販売者に顧客の携帯端末(以下、顧客端末10)で決済を行う旨を伝え、顧客端末10から決済システムセンタ20に電話する。決済システムセンタ20は顧客に顧客ID、パスワードを入力する旨の音声案内メッセージを送信する。顧客が顧客端末10に顧客ID、パスワードをダイヤルキーで入力すると、決済システムセンタ20は、当該決済システムセンタのサービス登録者であるか否かの認証処理を行う。ここで認証NGの場合には、決済システムセンタ20は顧客端末10に認証NGの音声案内メッセージを送信し、通話を切断する。ここで認証OKの場合には、決済システムセンタ20は顧客端末10に商品コードを入力する旨の音声案内メッセージを送信し、顧客は商品の値札に記載された商品コード、もしくは小売店の販売者が指定する商品コードと、小売店の販売者が指定する取引ナンバーを顧客端末10にダイヤルキーで入力する。取引ナンバーとは小売店が任意に指定できる2桁の番号である。また、図2の実施形態における認証結果表示の小売店用トップメニューに「販売」という項目を追加し、取引ナンバーを決

決済システムセンタに採番することも可能である。  
【0075】決済システムセンタは受信した商品コードに基づいて、データベースから小売店を特定し商品情報を検索し、顧客端末10に商品名、価格等の音声案内メッセージを送信し(図11のステップS9)、最後に「この商品の決済を行う場合は「1」を、決済を行わない場合は「0」をダイヤルして下さい」等の決済選択メッセージを送信する。顧客がメッセージの内容を確認しダイヤルキーの「0」を入力した場合には、決済システムセンタは「御利用ありがとうございました。」等の音声

メッセージを送信し、通話を切断する。顧客がメッセージの内容を確認しダイヤルキーの「1」を入力した場合には、「決済処理を行います。御利用ありがとうございました。」等の音声メッセージを送信し(図11のステップS11)、通話を切断する。決済システムセンタ20は決済処理を開始する。

【0076】決済システムセンタは、金融機関ネットワーク200上のカード会社50にアクセスし互いに認証処理を行う。互いに認証OKの場合には、決済システムセンタ20はカード会社50に取引情報を送信する。ここで取引情報とは顧客名等からなる顧客情報、小売店名からなる小売店情報、決済額等である。取引情報を受信したカード会社50は顧客の認証処理および小売店の認証処理を行い、認証OKの場合には、顧客の口座銀行から小売店の口座銀行に入金処理(決済処理)を行う。決済処理が完了すると、カード会社50は決済システムセンタ20に決済完了を通知する。カード会社50から決済完了を通知された決済システムセンタ20は、小売店端末30に決済完了通知を行い、小売店端末30はディスプレイ等の表示部に決済完了表示を行う。決済完了表示は取引ナンバー、商品名、価格が表示される。小売店の販売者は小売店端末30の決済完了表示を確認し、顧客に商品を引き渡す。また、決済システムはデータベースの在庫情報を更新する。なお、上記において認証NGであった場合、カード会社50は決済システムセンタ20に認証NGを通知し、決済システムセンタ20は小売店端末30に認証NGページのデータを送信し、小売店端末30はディスプレイに認証エラー表示する。また、入金処理が正常に行えない場合はカード会社50から決済システムに入金NGが通知され、決済システムセンタ20は小売店端末30に決済NGページのデータを送信し、小売店端末30はディスプレイに決済エラー表示する。

【0077】次に次に本実施形態の第3の実施例を説明する。

【0078】本実施例は図11の実施形態において、顧客が商品を購入する際に、小売店店頭ではなく雑誌等を利用して商品を購入する場合の決済方法である。購入したい商品を決定した顧客は顧客端末10を用いネットワーク100を介して、決済システムセンタ端末にアクセスする。決済システムセンタ端末は顧客端末10にログイン用ページのデータを送信する。ログイン用ページのデータを受信した顧客端末10はLCDにログインページを表示する。顧客が顧客端末10に顧客ID、パスワードを入力すると、顧客端末10から決済システムセンタにログイン情報が送信され、決済システムセンタは決済システムのサービス登録者であるか否かの認証処理を行う。ここで認証NGの場合には、決済システムセンタ20は顧客端末10に認証NGページのデータを送信し、顧客端末10はディスプレイに認証エラー表示する。ここで認証OKの場合には、決済システムセンタ20は顧客端末



10に商品コード入力ページのデータを送信し、顧客端末10はLCD上に商品コード入力ページを表示する。

【0079】顧客は通信販売雑誌等に記載されている商品の商品コード入力し決済システムセンタに送信する。決済システムセンタ端末は受信した商品コードに基づいて、データベースから小売店を特定し商品情報を検索し、商品名、価格、商品画像等を特定する顧客用商品情報ページを顧客端末10に送信する。顧客端末10はLCD上に顧客用商品情報を表示する。顧客が表示内容を確認し決済ボタンを選択すると、顧客端末10から決済システムセンタ20に決済依頼通知が送信される。決済依頼通知を受信した決済システムセンタ端末は、金融機関ネットワーク200上のカード会社50にアクセスし互いに認証処理を行う。互いに認証OKの場合には、決済システムセンタ20はカード会社50に取引情報を送信する。ここで取引情報とは顧客名を含む顧客情報、小売店名からなる小売店情報、決済額等である。取引情報を受信したカード会社50は顧客の認証処理および小売店の認証処理を行い、認証OKの場合には、顧客の口座銀行から小売店の口座銀行に入金処理(決済処理)を行う。決済処理が完了すると、カード会社50は決済システムセンタ20に決済完了を通知する。カード会社50から決済完了を通知された決済システムセンタ20は、顧客端末10、小売店端末30それぞれに決済完了通知を行い、顧客端末10はLCDに決済完了表示を行う。小売店では例えばe-mail等で決済完了通知を受信し、小売店端末から決済システムセンタ20にアクセスし、図2の実施形態における決済システムの小売店用トップメニューに追加された「販売」という項目を選択、販売状況を確認する。販売には顧客名、注文された商品名、注文数、顧客住所、決済状況が表示される。小売店の販売者は小売店端末30の決済完了表示を確認し、顧客に商品を送付する。また、決済システムはデータベースの在庫情報を更新する。なお、上記において認証NGであった場合、カード会社50は決済システムセンタ20に認証NGを通知し、決済システムセンタ20は顧客端末10に認証NGページのデータを送信し、顧客端末10はLCDに認証エラー表示する。小売店端末30上では上記決済状況欄に認証エラーと表示される。また、入金処理が正常に行えない場合はカード会社50から決済システムに入金NGが通知され、決済システムセンタ20は顧客端末10決済NGページのデータを送信し、顧客端末10はLCDに決済エラー表示する。小売店端末30上では上記決済状況欄に入金エラーと表示される。

【0080】次に本実施形態の第4の実施例を説明する。本実施例は図11の実施形態において、顧客が商品を購入する際に、商品を手後決済を行う方法である。図13は本実施例の動作を示す処理シーケンス図である。購入したい商品を決定した顧客は顧客端末10を用いネットワーク100を介して、決済システムセンタ端

末にアクセスする。決済システムセンタ端末は顧客端末10にログイン用ページのデータを送信する。ログイン用ページのデータを受信した顧客端末10はLCDにログインページを表示する。顧客が顧客端末10に顧客ID、パスワードを入力すると、顧客端末10から決済システムセンタにログイン情報が送信され、決済システムセンタは決済システムのサービス登録者であるか否かの認証処理を行う。ここで認証NGの場合には、決済システムセンタ20は顧客端末10に認証NGページのデータを送信し、顧客端末10はディスプレイに認証エラー表示する。ここで認証OKの場合には、決済システムセンタ20は顧客端末10に顧客用トップページメニューのデータを送信し、顧客端末10はLCD上にメニュー表示する。顧客用トップメニューは「商品コード入力」を含んでいる(ステップS1)。

【0081】顧客は顧客用トップメニューから商品コード入力を選択し、通信販売雑誌等に記載されている商品の商品コードを入力し(ステップS2)、決済システムセンタ20に送信する。決済システムセンタ20の端末は受信した商品コードに基づいて、データベースから小売店を特定し商品情報を検索し、商品名、価格、商品画像等を特定する顧客用商品情報ページを顧客端末10に送信する(ステップS3)。顧客端末10はLCD上に顧客用商品情報を表示する(ステップS4)。顧客が表示内容を確認し決済ボタンを選択すると、顧客端末10から決済システムセンタ20に発注通知が送信される(ステップS5)。決済システムセンタ20は発注通知を受信すると、小売店30の端末に発注通知をe-mail等で送信する(ステップS6)。発注通知を受領した小売店は、小売店端末から決済システムセンタ20にアクセスして、認証処理を受け、図2の実施形態における決済システムの小売店用トップメニューに追加された「販売」という項目を選択(ステップS7)し、販売状況を確認する。「販売」項目には顧客名、注文された商品名、注文数、顧客住所、決済状況が表示される。小売店の販売者は小売店30の決済状態を確認し(ステップS8)、顧客に商品を送付し(ステップS9)、決済システムセンタ20の端末に納品通知を送信する(ステップS10)。納品通知を受信した決済システムセンタ20はデータベースの在庫管理情報を更新する(ステップS11)。ステップS11の処理によって、顧客が決済システムセンタ20の顧客用トップメニューから商品受領ページにアクセスして、商品の発送状態を確認することが可能になる。

【0082】顧客は商品を受取ると、納品数を確認し(ステップS12)、顧客端末10から決済システムセンタ20にアクセスし、顧客用トップメニューから商品受領を選択し、商品受領ページに受領数、受領確認を入力し、顧客端末10から決済システムセンタ20に受領通知として送信する(ステップS13)。受領通知を受

信した決済システムセンタ20は金融機関ネットワーク200上のカード会社50にアクセスし互いに認証処理を行う(ステップS14)。互いに認証OKの場合には、決済システムセンタ20はカード会社50に取引情報を送信する(ステップS15)。ここで取引情報とは顧客名を含む顧客情報、小売店名からなる小売店情報、決済額等である。取引情報を受信したカード会社50は顧客の認証処理および小売店の認証処理を行い(ステップS16)、認証OKの場合には、顧客の口座銀行から小売店の口座銀行に入金処理(決済処理)を行う(ステップS17)。決済処理が完了すると、カード会社50は決済システムセンタ20に決済完了を通知する(ステップS18)。カード会社50から決済完了を通知された決済システムセンタ20は、顧客端末10、小売店30の端末それぞれに決済完了通知を行い(ステップS19)、顧客端末10はLEDに決済完了表示を行う(ステップS20)。小売店では例えばe-mail等で決済完了通知を受信し、小売店端末30から決済システムセンタ20にアクセスし、図2の実施形態における決済システムの小売店用トップメニューに追加された「販売」という項目を選択、入金状況を確認する(ステップS21)。「販売」項目には顧客名、注文された商品名、注文数、顧客住所、決済状況が表示される。なお、上記において認証NGであった場合には、カード会社50は決済システムセンタ20に認証NGを通知し、決済システムセンタ20は顧客端末10に認証NGページのデータを送信し、顧客端末10はLEDに認証エラー表示する。小売店端末30上は上記決済状況欄に認証エラーを表示する。また、入金処理が正常に行えない場合はカード会社50から決済システムに入金NGが通知され、決済システムセンタ20は顧客端末10決済NGページのデータを送信し、顧客端末10はLEDに決済エラー表示する。小売店端末30上では上記決済状況欄に入金エラーが表示される。

【0083】図13のステップS5からステップS13までの処理シーケンスは、図11の実施例において、決済完了後に顧客が小売店の店頭以外の位置で商品を受け取る場合に適用することができる。この場合には、図13のステップS7で、注文された商品名、注文数、顧客住所、決済状況が小売店端末に表示され、ステップ8において、決済完了表示(図11のステップS19)が確認された場合に商品送付(図13のステップS9)が実行される。そして、決済システムセンタ20が顧客からの受領通知(図13のステップS13)を受け取ったとき処理を終了する。

【0084】

【発明の効果】以上説明したように、本発明は次の効果を有する。

1) 顧客がカード決済の利便性を、カード自体を携帯せずに携帯端末のみで享受することができる。

2) 顧客のカード情報を小売店等に渡さずに決済でき

る。

3) 小売店の在庫状態の管理および発注を自動化することができる。

4) 顧客のカードの有効性を即座に認証することができる。

5) メーカー、小売店、商品等を特定する商品コードを用いて携帯端末による販売が可能になる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の決済システムの一実施形態を示すブロック図である。

【図2】ユーザが決済システムを利用する際に当該ユーザに対するサービス登録の有無を認証する手続きを説明する処理シーケンス図である

【図3】小売店のサービス登録が認証された後に、小売店が商品情報登録をする場合の小売店と決済システムセンタとの処理シーケンスを示す図である。

【図4】小売店が、商品情報登録済み商品の商品情報を更新するときの手続きを示すシーケンス図である

【図5】小売店が、商品情報登録済み商品の在庫情報および発注状況を確認するときの手続きを示すシーケンス図である。

【図6】小売店が、商品情報登録済み商品の販売分析をするときの手続きを示すシーケンス図である。

【図7】メーカーが商品情報登録をする場合のメーカーと決済システムセンタとの処理シーケンスを示す図である。

【図8】メーカーが登録済み商品の商品情報を更新する場合における決済システムの動作を示す処理シーケンス図である。

【図9】メーカーが、商品情報登録済み商品の在庫情報および発注状況を確認するときの手続きを示すシーケンス図である。

【図10】メーカーが、商品情報登録済み商品の販売分析をするときの手続きを示すシーケンス図である。

【図11】顧客が小売店店頭で商品を購入する際の、決済システムの動作を示す処理シーケンス図である。

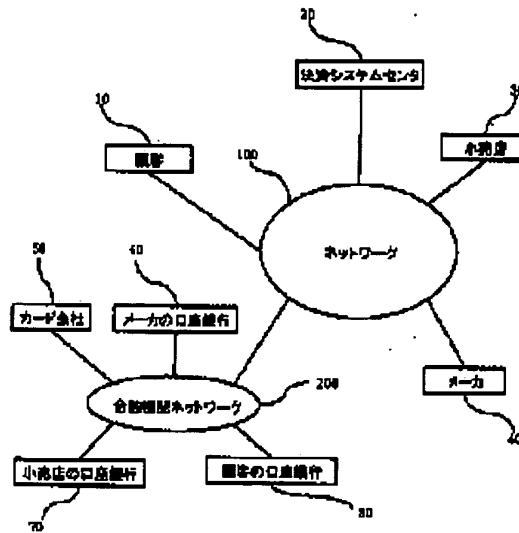
【図12】顧客の決済完了後に在庫補充を行う際の動作を説明する処理シーケンス図である。

【図13】顧客が商品を購入する際に、商品を手後後に決済を行う場合の決済システムの動作を示す処理シーケンス図である。

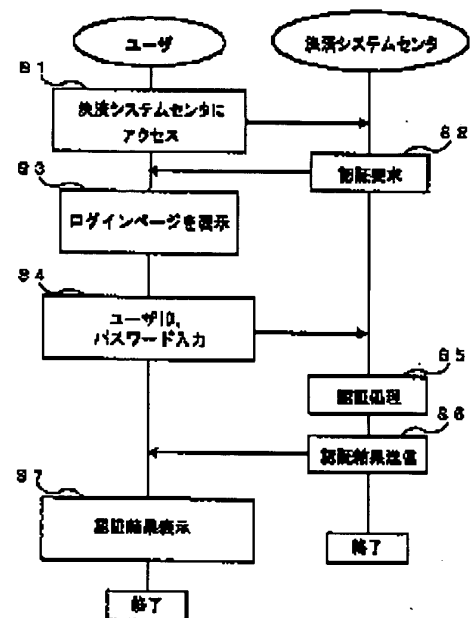
【符号の説明】

- 10 顧客端末
- 20 決済システムセンタ
- 30 小売店
- 40 メーカー
- 50 カード会社
- 60 メーカーの銀行口座
- 70 小売店の口座銀行
- 80 顧客の口座銀行
- 100 ネットワーク

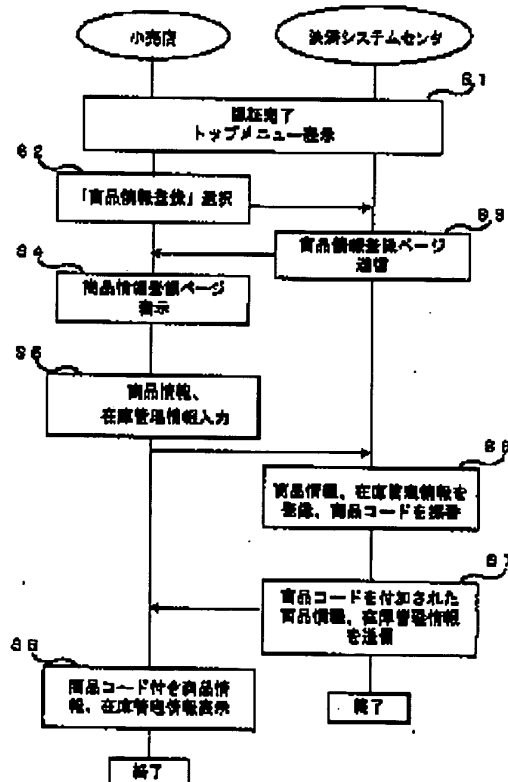
【図1】



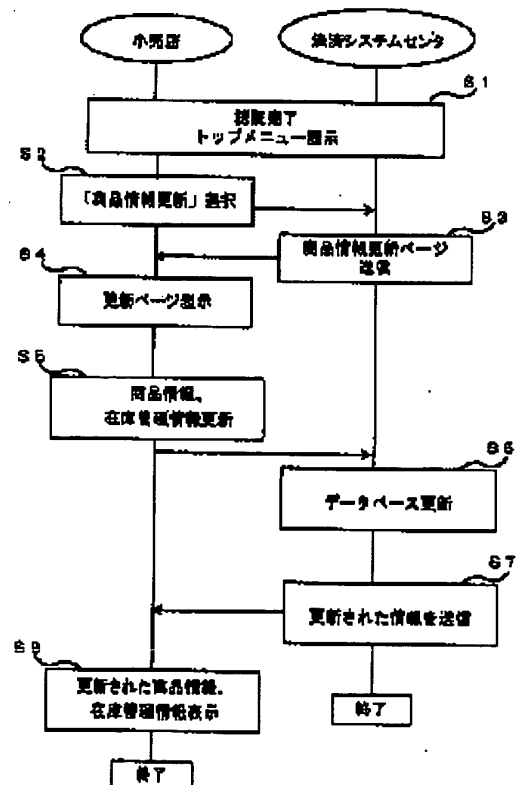
【図2】



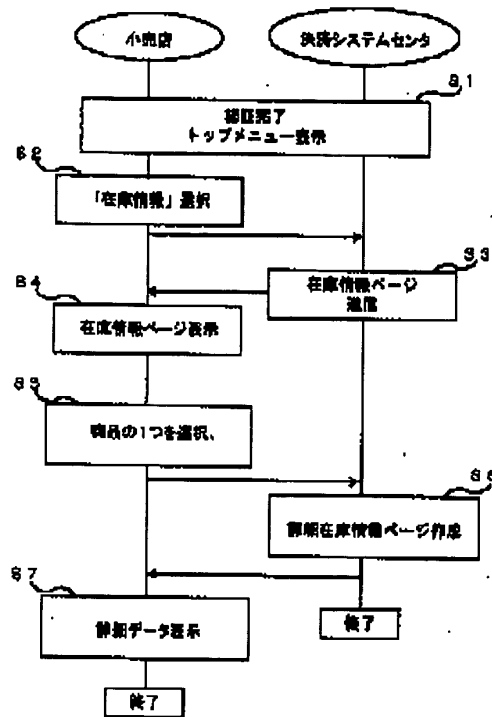
【図3】



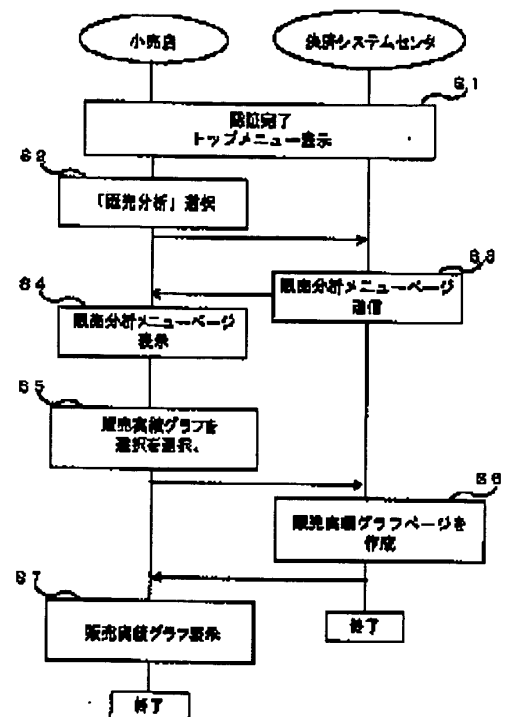
【図4】



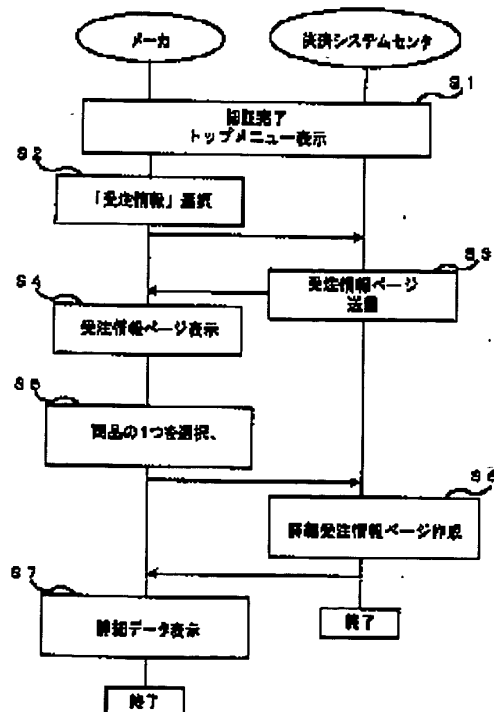
【図5】



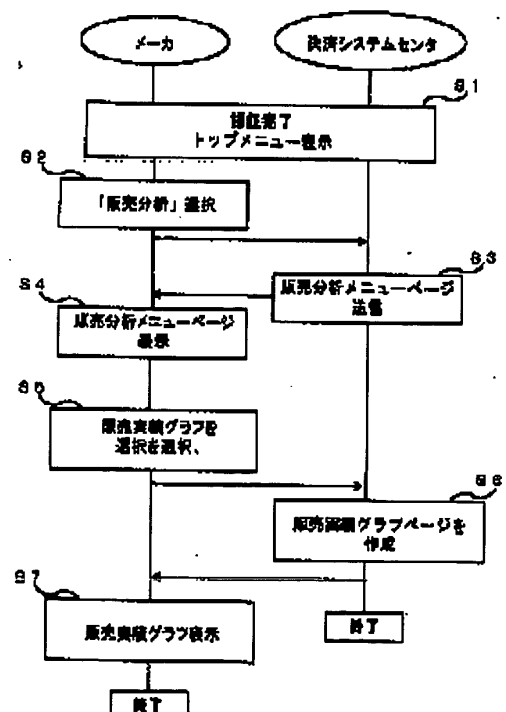
【図6】



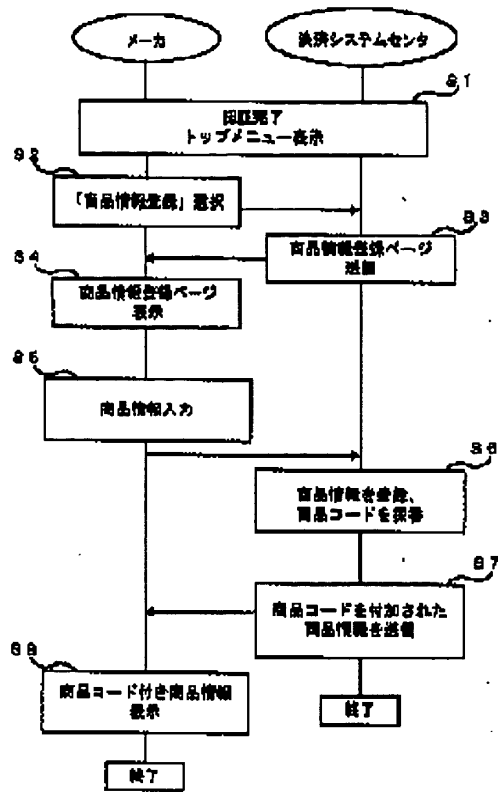
【図9】



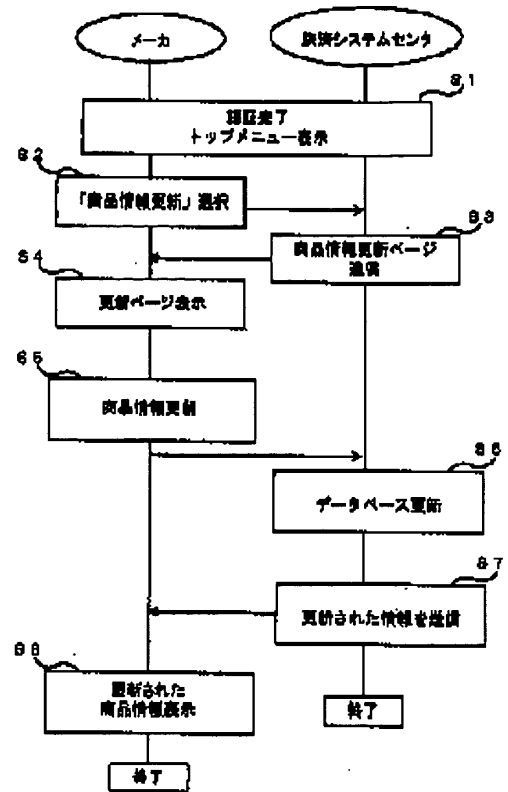
【図10】



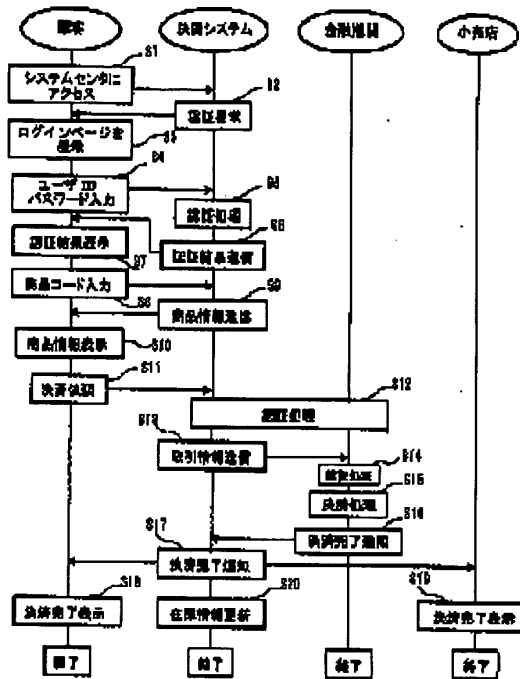
【図7】



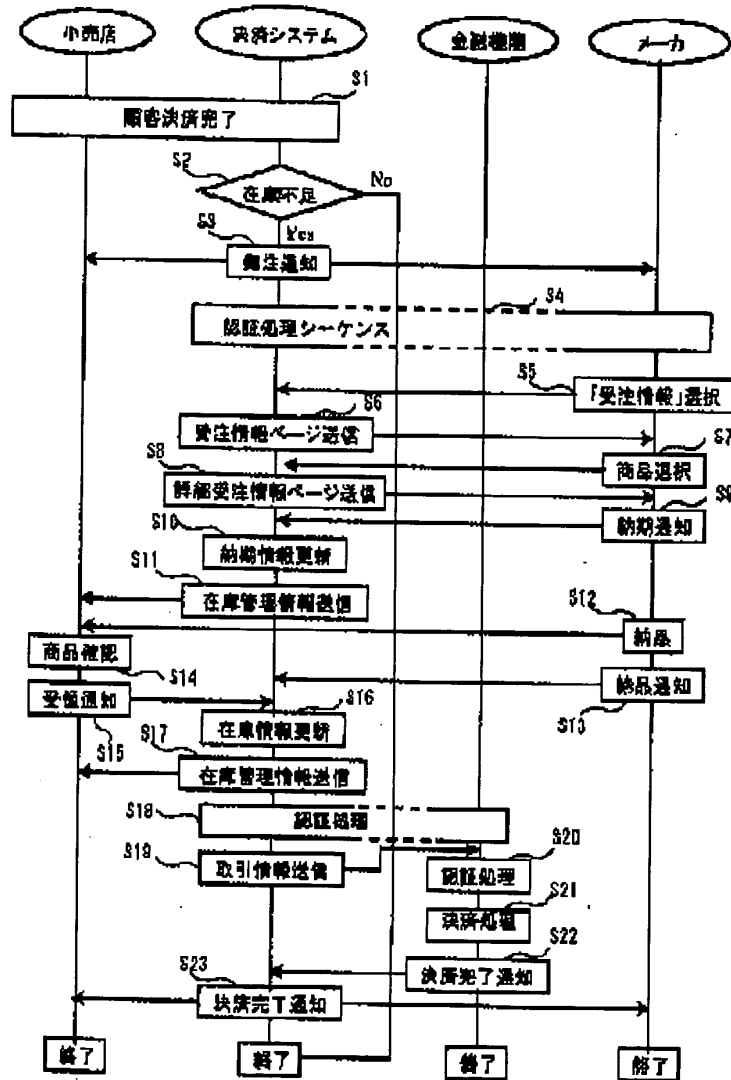
【図8】



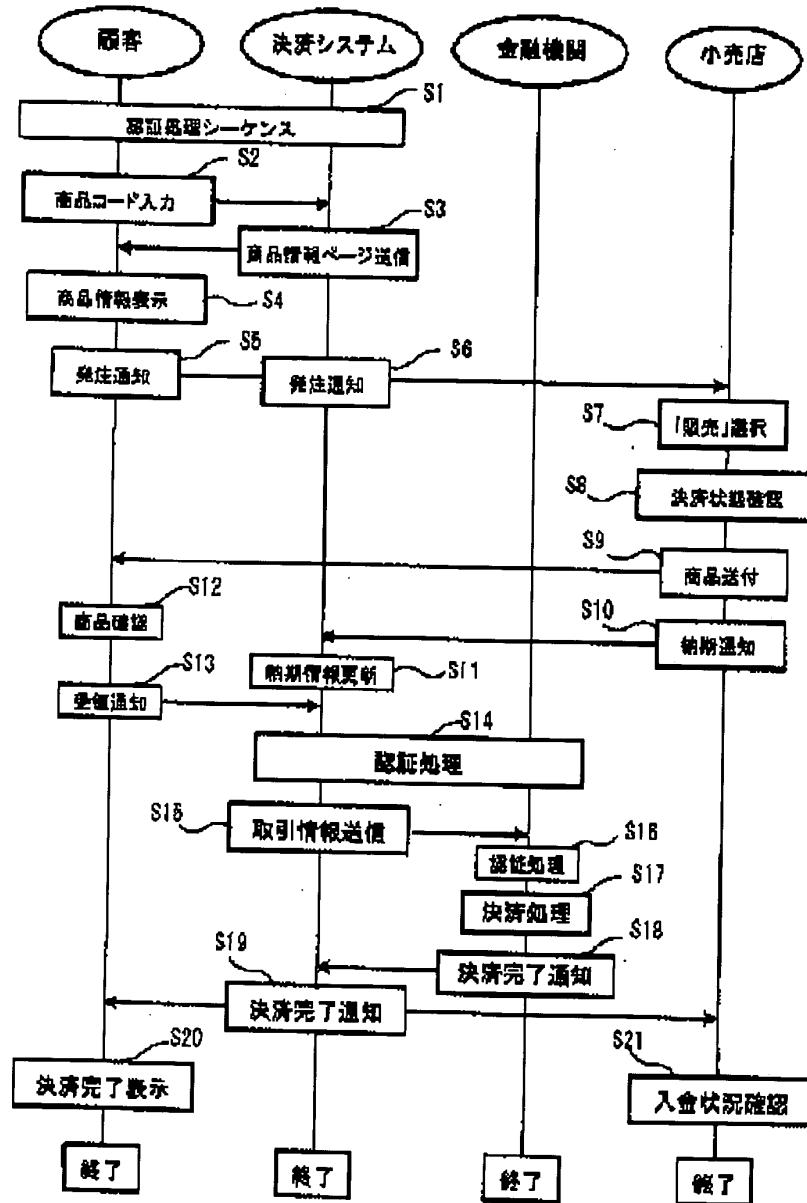
【図11】



【図12】



【図13】



フロントページの続き

(51)Int. Cl. 7  
G06F 17/60

識別記号  
ZEC

FI  
G06F 17/60

テーマコード(参考)  
ZEC



**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning  
Operations and is not part of the Official Record**

**BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☐ FADED TEXT OR DRAWING
- ☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☒ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: \_\_\_\_\_

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.**